

サイホン止めチャッキ弁の分解洗浄方法

◆分解方法

警告

作業を行うときは、必ず保護具(保護メガネ、ゴム手袋、耐薬液作業着等)を着用し、吐出配管の圧力を抜いて、液を排出してください。
薬液が目に入ったり肌に触れたりすると、失明や皮膚炎を引き起こす恐れがあります。

撮1)



- 1, 薬注ポンプが停止していることを確認してください。
- 2, ポンプのサクションバルブを閉めてください。
※PTU型の場合

撮2)



- 3, 配管及びホースに接続しているチャッキ弁を取り外してください。
(注)配管の中に残圧、薬液が残っているおそれがあります。
必ず保護具(保護メガネ、ゴム手袋等)を着用し、作業してください。

撮3)



- 4, 逆止キャップを取り外してください。
- 5, 10 mm のスパナでノズルを緩めて取り外してください。

撮4)

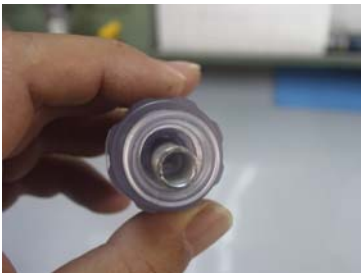


6, ノズルを本体から取り出してください。

7, Oリングが劣化していないか、確認してください。

(この穴に、スケールが詰まる事があります。)

撮5)

8, 本体の中の圧縮コイルバネを取り外してください。
バネが腐食していないか確認してください。9, 本体の中のポペット弁を取り外してください。
Oリングが劣化していないか確認してください。

撮6)



※分解した状態

左上から、
逆止キャップ・ノズル・圧縮コイルバネ・ポペット弁・本体・押さえ
リング・ホースナット

◆洗浄方法

1, 部品は清水又は酸性水にて洗い流してください。

※ノズル・本体の中にスケールが詰まることがありますので、細い棒状の物でつついて除去してください。

2, 洗浄が終わりましたら、布などでふき取り、チャッキ弁を組み直してください。

〈注〉洗浄を行っても、シール性が保てない場合(Oリング劣化・シール面劣化・異物除去が完全に出来ない)は、新品に交換してください。

◆組立方法

分解の逆の手順で行ってください。

⚠ 注意

作業が終了したら、必ずサクシオンバルブを開けてください。(1回転半)
バルブが開いていないと薬液の注入が行われず、水の濁りや菌の繁殖の原因となります。